



令和2年度 蕨市総合教育会議

小・中学校におけるICT活用の「これまで」と「これから」

～蕨市GIGAスクール構想～



令和2年10月30日(金)

小・中学校におけるICT活用の「これまで」と「これから」
～蕨市GIGAスクール構想～

- 1 小・中学校における、「これまで」のICTを活用した取組について
- 2 小・中学校における、「これから」の効果的なICTの活用に向けて
- 3 児童生徒のICT活用能力を向上させるための、今後の課題

小・中学校におけるICT活用の「これまで」と「これから」
～蕨市GIGAスクール構想～

- 1 小・中学校における、「これまで」のICTを活用した取組について
- 2 小・中学校における、「これから」の効果的なICTの活用に向けて
- 3 児童生徒のICT活用能力を向上させるための、今後の課題

(1)臨時休業期間中の学びの保障のためのICT活用事例

① 各校におけるオンデマンドによる授業等動画配信



1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(1) 臨時休業期間中の学びの保障のためのICT活用事例

② オンライン学習システムの活用

ライブラリ eライブラリ アドバンス マルチブラウザ対応版

家庭学習サービス ログインページ スマートフォン表示へ

※半角で入力してください。
※このページで利用できる学校コードは10桁です。
学校コードが11桁の方は学校から案内されたアドレスをご確認ください。

学校コード (家庭学習用)

ログインID

パスワード

学校コード・ログインIDを保持する

ログイン

[家庭学習ワンポイント](#) [テーマ別学習表](#) [eライブラリだより](#) [推奨環境](#) [よくあるご質問](#) [お問い合わせ](#)

お知らせ

1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(1) 臨時休業期間中の学びの保障のためのICT活用事例

③ まなびポケットの活用

まなびポケット

OPEN IDでログイン可能

- Microsoft Office 365
- G Suite

ユーザー環境は選びません

- Windows
- Mac OSX
- Chrome OS
- Android
- iOS

シングルサインオン

Wi-Fi / モバイルネットワーク

児童・生徒、保護者、教職員

児童・生徒、保護者、教職員

児童・生徒、保護者、教職員

児童・生徒、保護者、教職員



1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(1) 臨時休業期間中の学びの保障のためのICT活用事例

④ 家庭におけるインターネット環境調査の実施

The screenshot shows a Google Forms survey titled "【第二中】ご家庭で利用できるインターネット環境についてのアンケート" (Survey about the Internet environment usable in your home at the second middle school). The survey is displayed in a web browser window. The form includes a title, instructions, and two dropdown menus for selecting grade and class.

6 セクション中 1 個目のセクション

【第二中学校】ご家庭で利用できるインターネット環境についてのアンケート

※必ず保護者の方がご回答ください。
※回答はお子様単位となります。第二中学校に兄弟姉妹がいらっしゃる場合には、すべてのお子様について一回ずつご回答ください。
※修正が必要で戻る場合には、サイト内の「戻る」ボタンを押して戻ってください。

学年 *

1. 1年
2. 2年
3. 3年

組 *

1. 1組
2. 2組
3. 3組
4. 4組

送信

質問 回答 563

18:23 2020/10/26

1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(1) 臨時休業期間中の学びの保障のためのICT活用事例

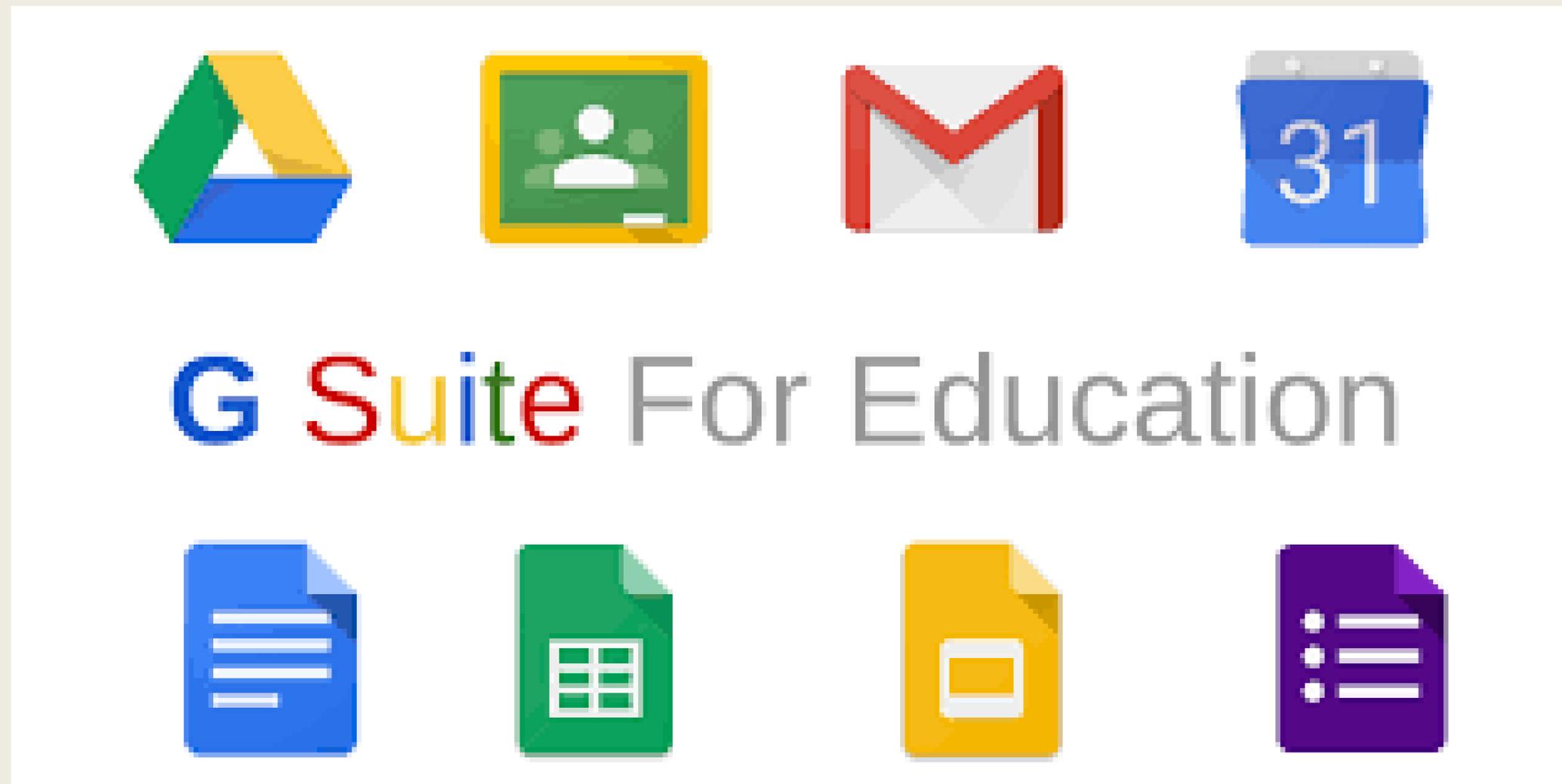
⑤ ICT活用に係る教職員研修の実施



1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2)現在の学校での活用事例

① G Suiteの IDとパスワードの配付



1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2) 現在の学校での活用事例

② オンラインによる研修会等の実施



1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2)現在の学校での活用事例

③ Google Formで作成した遅刻・欠席連絡フォームの活用

蕨市立塚越小学校遅刻・欠席連絡フォーム

質問 回答 263

4 セクション中 1 個目のセクション

蕨市立塚越小学校遅刻・欠席連絡フォーム

①午前8：00までにフォームを送信してください。
②欠席された場合、学校から家庭への連絡はしないことがあります。
③兄弟・姉妹で欠席される場合は、すべてのお子様について1回ずつご記入の上、送信をお願いいたします。

メールアドレス*

有効なメールアドレス

このフォームでは回答者のメールアドレスを収集しています。 [設定を変更](#)

お子様の学年

- 1年
- 2年

蕨市立西小学校遅刻・欠席連絡フォーム

質問 回答 425

4 セクション中 1 個目のセクション

蕨市立西小学校遅刻・欠席連絡フォーム

①午前8：10までにフォームを送信してください。
②兄弟・姉妹で遅刻・欠席される場合は、すべてのお子様について1回ずつご記入の上、送信をお願いいたします。
③欠席された場合、学校から家庭への電話連絡をさせていただく場合があります。

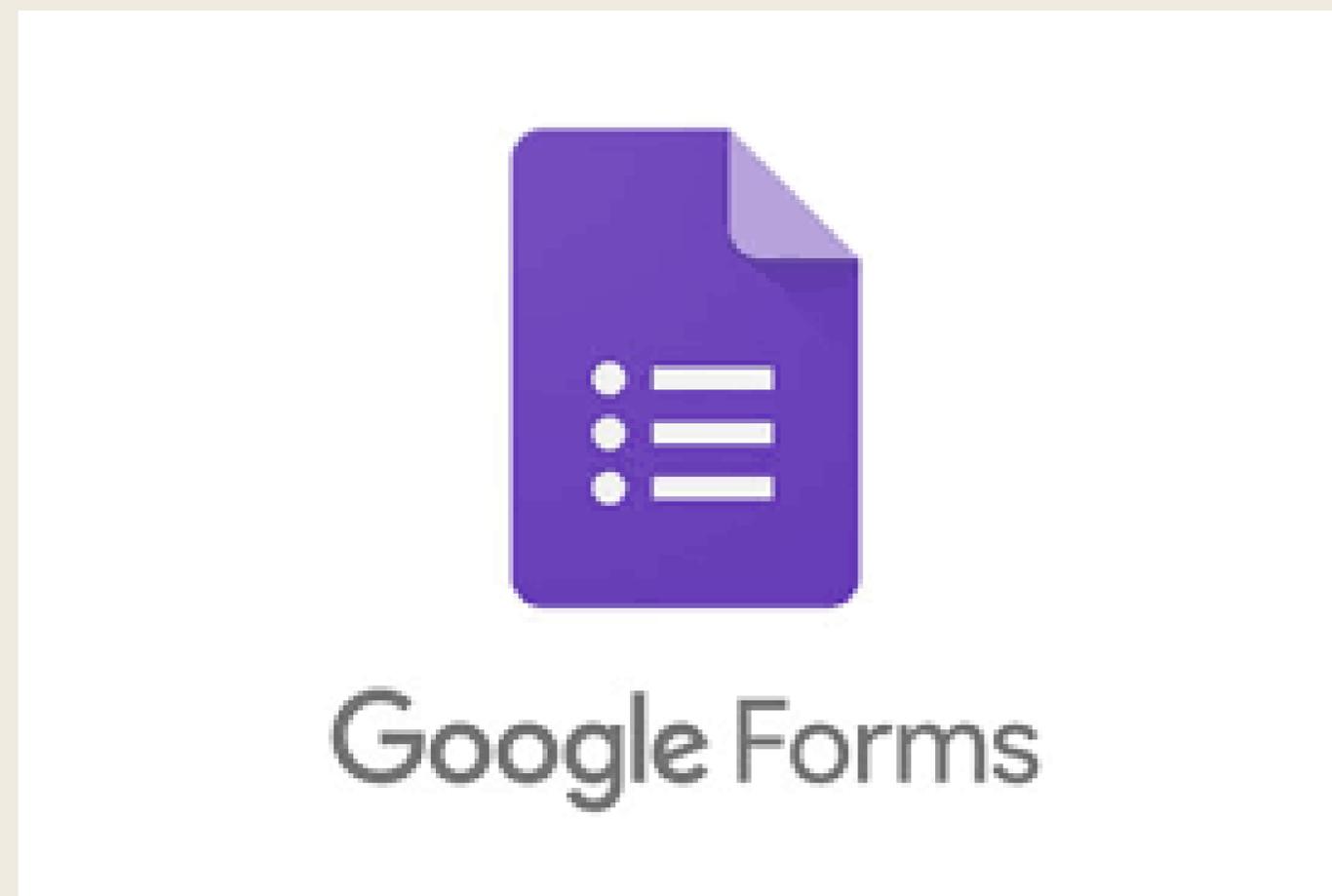
お子様の学年

- 1年
- 2年
- 3年
- 4年

1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2)現在の学校での活用事例

④ Google Formやまなびポケットを活用した保護者向けアンケートの実施



1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2)現在の学校での活用事例

⑤ Google Driveでの教材や指導案等の共有

The screenshot shows the Google Drive interface for a shared folder named 'w99全校共有' (w99 School-wide Sharing), which contains 12 groups and 2 users. The interface includes a search bar, navigation sidebar, and a main content area with preview cards and a file list.

Preview Cards:

- <レーダーチャート>4年1組 俳句大会**: 過去 1 週間以内に開きました
- 学びの準備体操**: 8月28日(金) 公開!! ~あなたの苦手を「できる!」に変える~. Includes a PDF file '学びの準備体操チラシ.pdf' (過去 1 週間以内に開きました).
- 【必要な授業事例をダウンロードし...**: 富士電機メンテナンス さんが編集 (過去 1 ...)

File List:

名前 ↑	最終更新	ファイルサイズ
01教科	2020/09/01 自分	—
02領域等	2020/09/01 自分	—
03教育センター	2020/09/01 自分	—
04学習指導案集	2020/09/01 自分	—
05県たより・資料等	2020/10/21 自分	—
06その他	2020/10/21 自分	—

1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2) 現在の学校での活用事例

⑥ オンラインによるゲストティーチャーとの遠隔授業

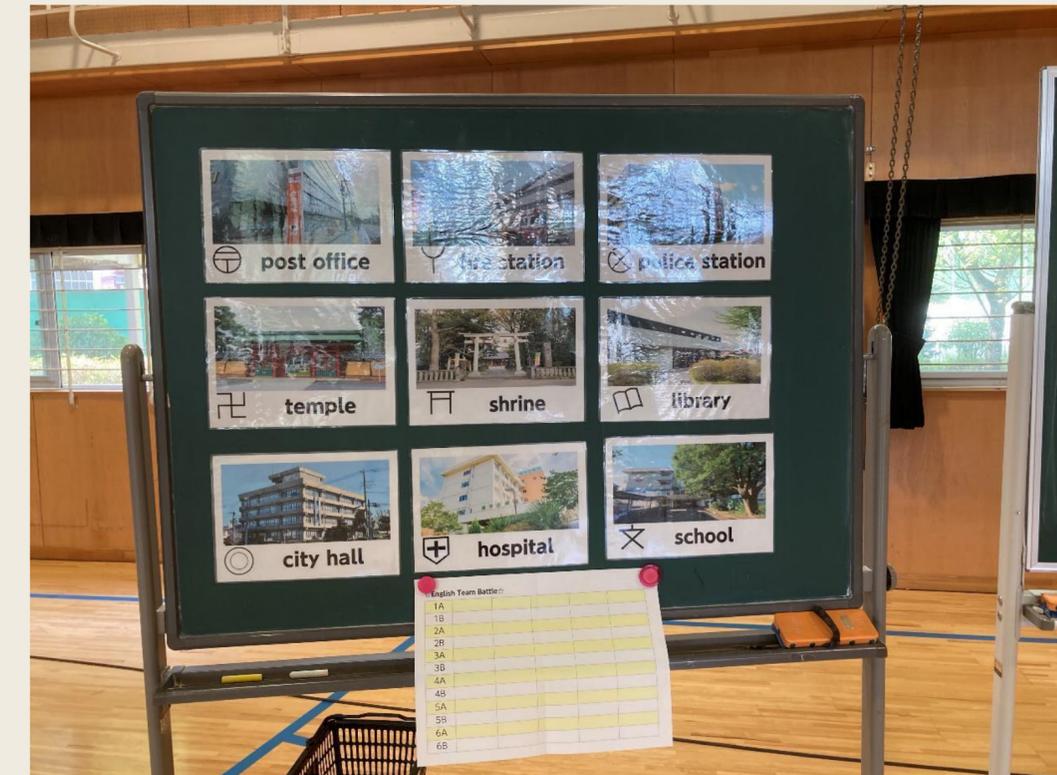


1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2) 現在の学校での活用事例

⑦ 外部からの支援を活用した授業

外国語 × 社会 × プログラミングの実践事例



1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2)現在の学校での活用事例

⑦ 外部からの支援を活用した授業

外国語 × 社会 × プログラミングの実践事例



1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2) 現在の学校での活用事例

⑦ 外部からの支援を活用した授業



プログラミング教育実践事例 Vol.01

小5年

道案内をしたり位置をたずねたりして、“New Warabi city”を完成させよう

道案内

本時の目標	自分たちで考えた“New Warabi city”の地図を使い、簡単な語句や基本的な表現を用いて、道案内をする。	使用機器 ソフト	先生用タブレット/大型提示装置 AriO
実施年月 学校名	2020年10月実施 蕨市立中央小学校		

学習内容	授業のながれ	
1. ウォーミングアップ、本時の学習課題を知る	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶し、今日の気分を伝え合う ・NHK for School「エイゴビート」で道案内の表現を確認する ・Small Talk : HRT、ALTで道案内のやりとりをしながら、New Warabi cityの地図上にタイルを並べ道案内をする ・本時の課題を伝える <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small; text-align: center;">道案内をしたり位置をたずねたりして、“New Warabi city”を完成させよう</p>	<p style="font-size: x-small;">石井先生とALTアリン先生で本日のアクティビティのやり取りをAriOの指示タイルを用いて実演</p>
2. Activityグループで目的地までの案内の仕方を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・2グループごとにペアになる (1グループ:3~4名) Aグループ: 道をたずねる役 Bグループ: 道案内する役 ・Aグループが道をたずねる「Where is the ○○?」 ・Bグループは、目的地までの道順をホワイトボード上に指示カードで並べる。指示カードに沿って英語で案内する ・Aグループは案内をヒアリングして、目的地までの道順を指示タイルで地図上に並べる。指示タイルの上にAriOを置き、目的地までAriOが到着できるかを確認する ・目的地にたどり着いたら、目的地カードをAグループに渡し地図上の目的地を表す ・AとBで役割を変えながら活動する <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small; margin-top: 5px;">英語が苦手な子がグループ学習で周りの子に確認しながら進められていました (石井先生)</div>	<p style="font-size: x-small;">Bグループ 道順を考え英語で案内できるように指示カードをホワイトボード上に並べる</p> <p style="font-size: x-small;">Aグループ 英語の道案内を聞きながら、AriOに指示をあたえるための指示タイルを地図上に並べる</p>
3. Sound and Letters	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTの発音を聞いて、ワークシートの4線紙の上に文字を書く ・代表児童がアルファベットカードを引き出したアルファベットで始まる単語を制限時間内に探して書く 	<p style="font-size: x-small;">AriOが指示タイルに従って進む</p>
4. ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返りをする ・振り返りカードに記入する 	

先生からのコメント

今回授業でAriOを使用したならは、AriOが目的地に到達することで、自分が話した英語が相手に伝わったという達成感を感じられるためです。AriOはロボットなので、正確に指示を出さないと意図した通りに動かないですから、案内する側、ヒアリングしてAriOに指示を出す側双方の正確さが必要になる部分も良かったです。また、プログラミングの操作が簡単なため、子供たちの負担にならず試行錯誤して道を考え、英語で案内すると集中ができていました。

外国語専科: 石井先生

1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2)現在の学校での活用事例

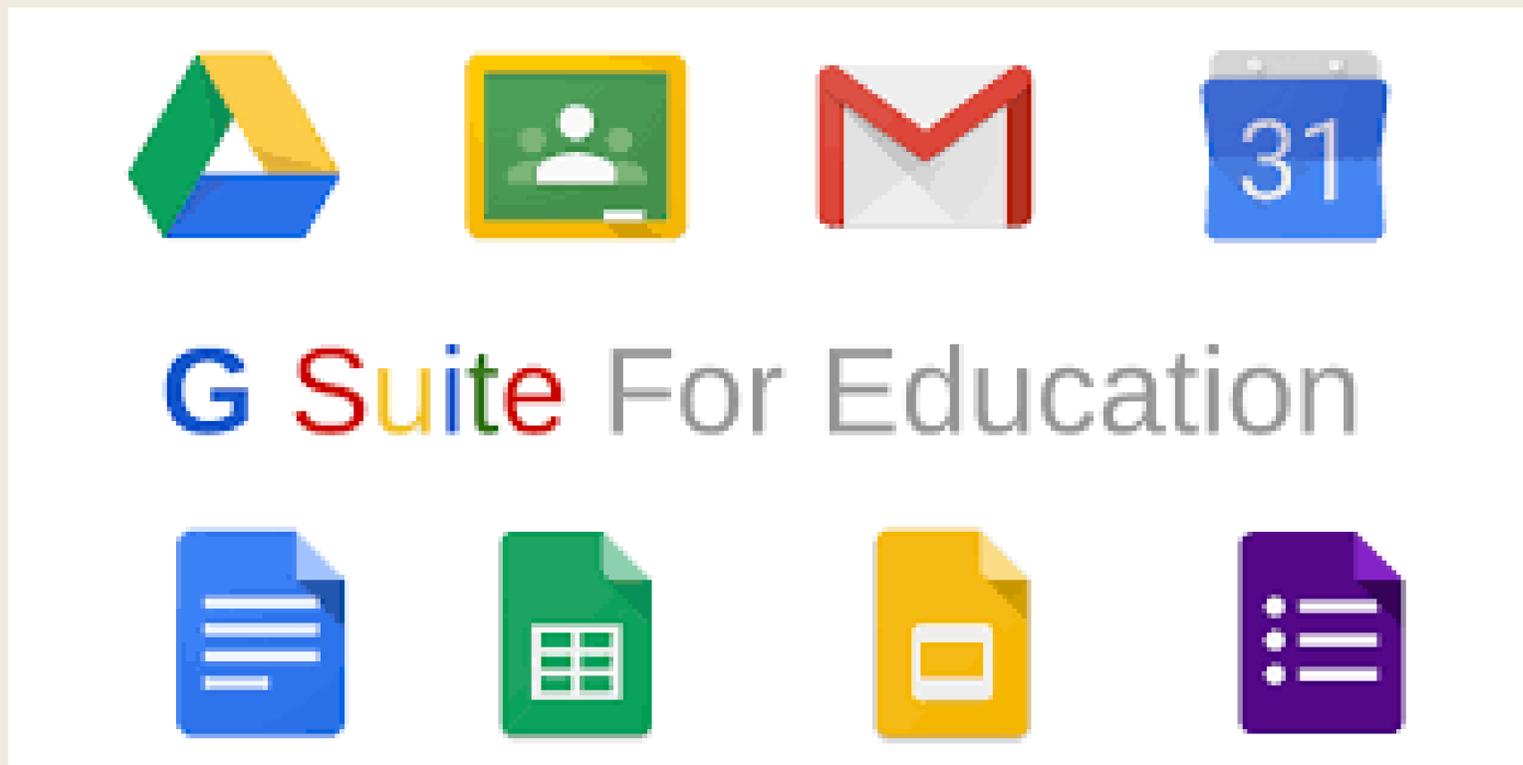
⑧ 支援担当学校訪問時におけるChromebook、Google Formを使用した 教職員への指導及び研修



1 小・中学校における、これまでのICTを活用した取組について

(2)現在の学校での活用事例

⑨ G Suite及びSchool Takt活用研修



小・中学校におけるICT活用の「これまで」と「これから」
～蕨市GIGAスクール構想～

- 1 小・中学校における、「これまで」のICTを活用した取組について
- 2 小・中学校における、「これから」の効果的なICTの活用に向けて
- 3 児童生徒のICT活用能力を向上させるための、今後の課題

蕨市GIGAスクール構想

GIGA=Global Innovation Gateway for All
全ての人にグローバルで革新的な入口を



2 小・中学校における、これからの効果的なICTの活用に向けて 令和2年度「教育わらび」9月号 No.110より

<p>目指す学校</p> <p>「ICT」は目的ではない！ 児童・生徒と教員が、共に学び、共に未来を描く 学校を目指します！</p> 	<p>求められる力</p> <p>子供</p> <ul style="list-style-type: none">○文章や情報を正確に読み解き対話する力○科学的に思考・吟味し活用する力○価値を見つけ生み出す感性と力○好奇心・探究心 <p>教員</p> <ul style="list-style-type: none">○ICT 活用指導力○ICT を活用した授業改善 	<p>教員のICT活用指導力の向上</p> <p>情報機器を活用した効果的な指導法や情報活用能力（情報モラルを含む）に関する研修により、全教員のICT活用指導能力が向上します！</p> 	<p>教員の働き方改革</p> <p>学校だよりや家庭との連絡のやり取り等に、ICTを活用する「働き方改革」で、教師も子供も保護者も地域も、win-winの関係を目指します！</p> 
---	--	---	---

ICTは、子供たちの可能性を広げるツール

わらびの教育DXを実現!!

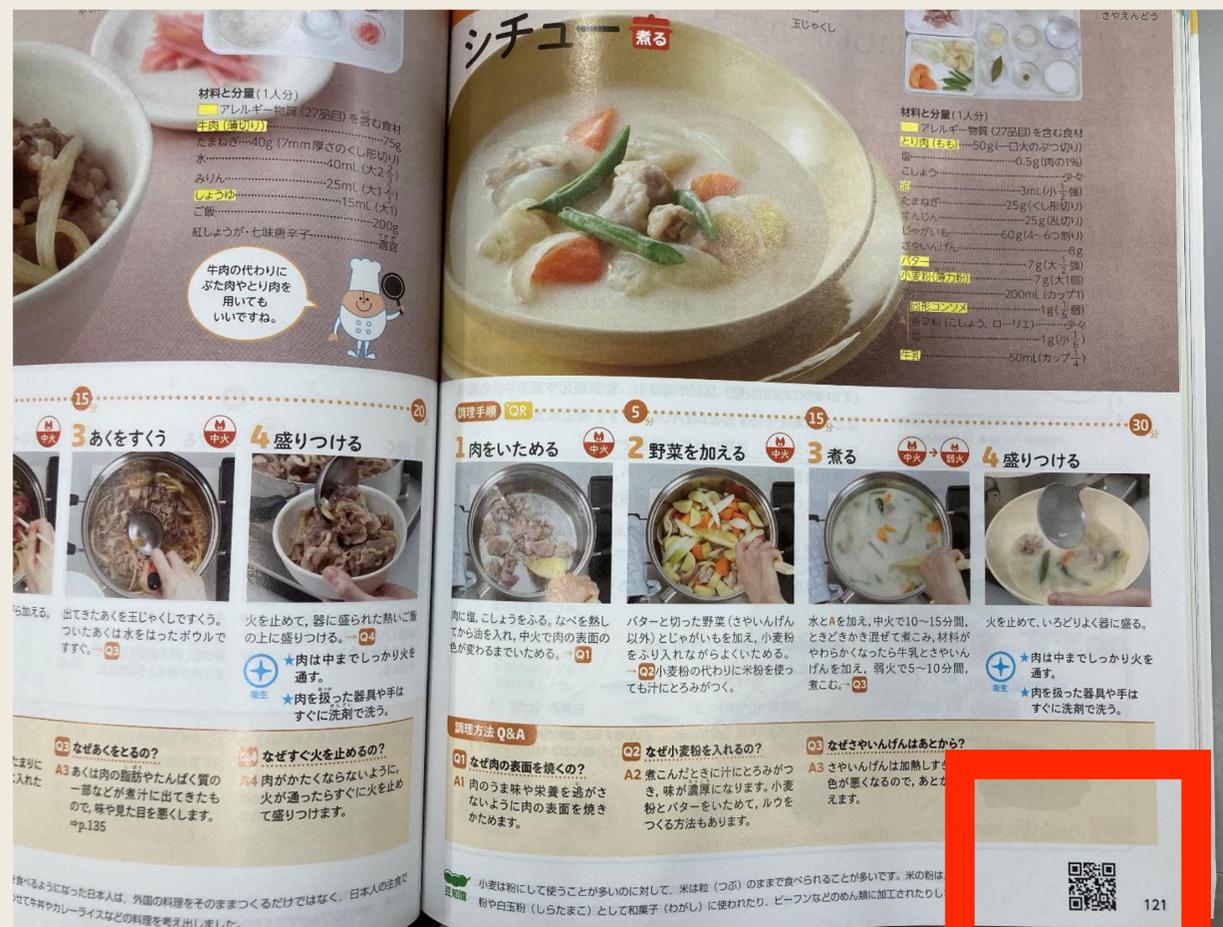
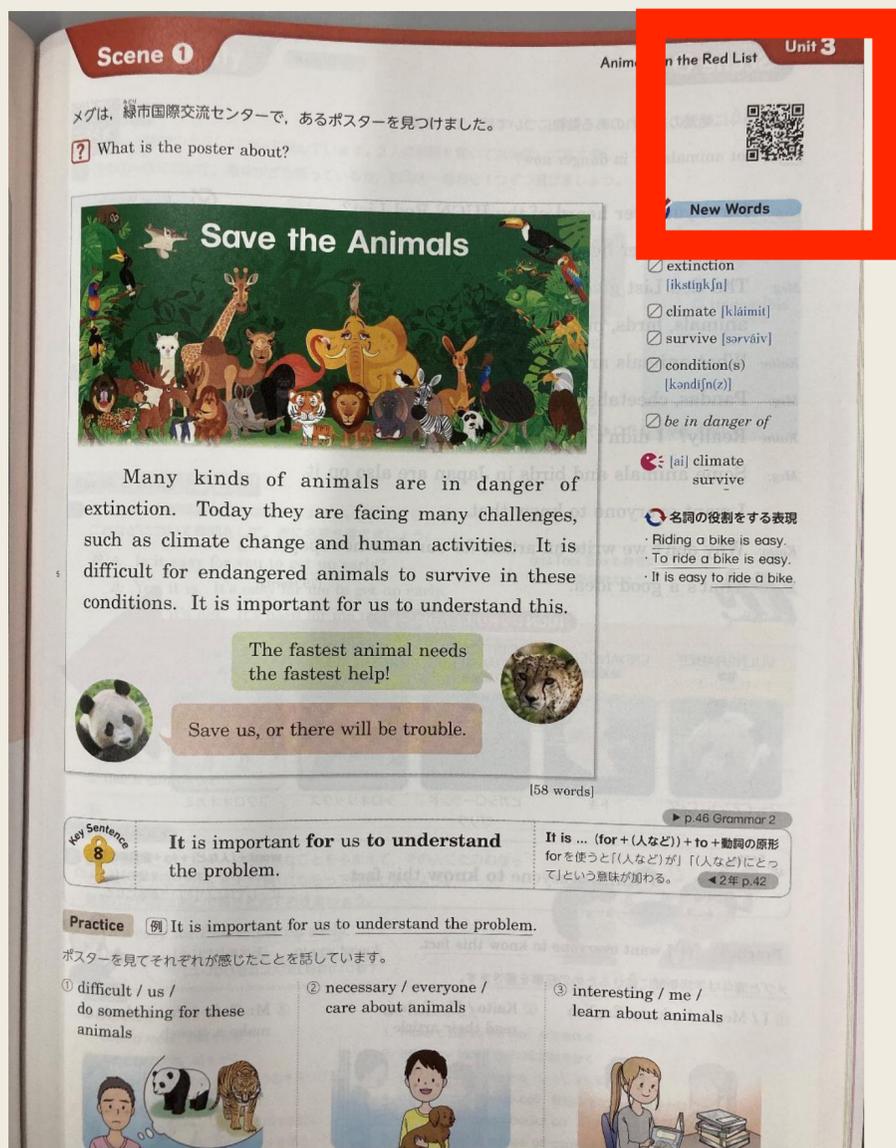
～ICT環境整備で、学びが変わる、学校が変わる～

※DX(デジタルトランスフォーメーション)：ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でよりよい方向に変化させること

<p>情報活用能力</p> <p>子供たちのICT技能の向上を図り、効果的で効率的な授業を実現するとともに、今後の社会で求められる「情報活用能力」を育成します！</p> 	<p>協働と創造</p> <p>未来を生き抜く子供たちに、「世界の多様な価値観の人たちと協働して新しい価値を創造していく力」を育みます！</p> 	<p>アクティブ・ラーニング</p> <p>ICTの活用で、基礎学力等の習得の効率化を図るとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現します！</p> 	<p>社会に開かれた学び</p> <p>社会に開かれた教育課程の充実に向けて、ICTの活用のもと、地域の方々や公共施設等と連携を深めていきます！</p> 
---	---	---	---

2 小・中学校における、これからの効果的なICTの活用に向けて

(1) 大型TV及び教師用デジタル教科書、QRコードの効果的な活用による 基礎学力等の習得の効率化

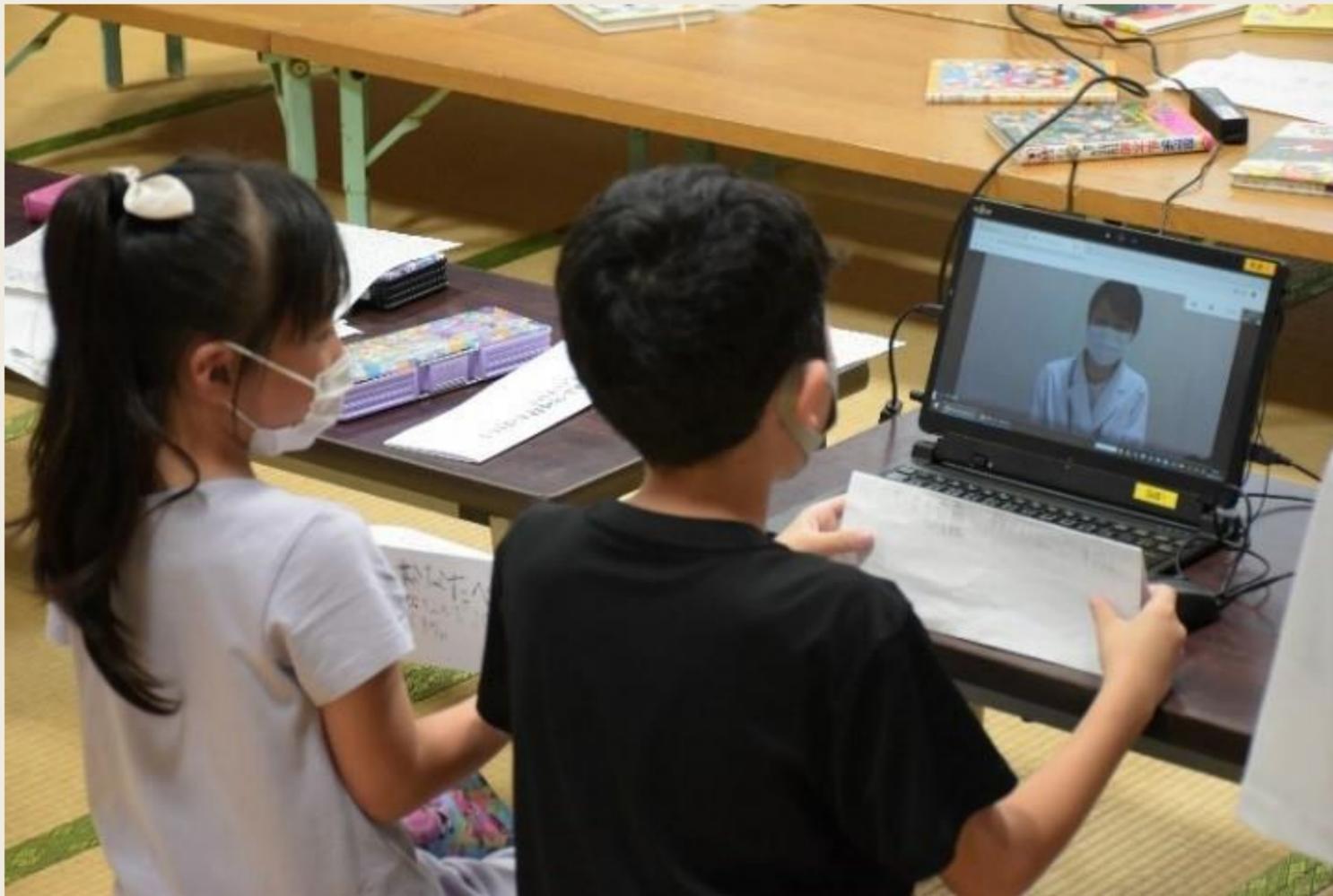


2 小・中学校における、これからの効果的なICTの活用に向けて (2)ICTを効果的に活用した「主体的・対話的で深い学び」、「個別最適化による学習者中心の学び」の実現



2 小・中学校における、これからの効果的なICTの活用に向けて

(3) オンラインでの双方向型授業



2 小・中学校における、これからの効果的なICTの活用に向けて

(2) Google Classroomを活用した不登校児童への支援



小・中学校におけるICT活用の「これまで」と「これから」
～蕨市GIGAスクール構想～

- 1 小・中学校における、「これまで」のICTを活用した取組について
- 2 小・中学校における、「これから」の効果的なICTの活用に向けて
- 3 児童生徒のICT活用能力を向上させるための、今後の課題

3 児童生徒のICT活用能力を向上させるための、今後の課題

(1) インターネット環境がない家庭への支援

家庭におけるインターネット環境調査の結果から

全家庭の約1.8%、およそ100名弱の児童・生徒宅に通信環境が未整備



3 児童生徒のICT活用能力を向上させるための、今後の課題

(2)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた効果的なICT活用研修



3 児童生徒のICT活用能力を向上させるための、今後の課題

(3)ICT支援員の配置及びICT支援員による教員へのサポート



プログラミング教育実践事例 Vol.01

小5年

外国語

道案内をしたり位置をたずねたりして、“New Warabi city”を完成させよう

道案内

本時の目標	自分たちで考えた“New Warabi city”の地図を使い、簡単な語句や基本的な表現を用いて、道案内をする。	使用機器 ソフト	先生用タブレット/大型提示装置 アリロ
実施年月 学校名	2020年10月実施 蕨市立中央小学校		

学習内容	授業のながれ	
<p>1. ウォーミングアップ、本時の学習課題を知る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶し、今日の気分を伝え合う ・NHK for School「エイゴビート」で道案内の表現を確認する ・Small Talk : HRT、ALTで道案内のやりとりをしながら、New Warabi cityの地図上にタイルを並べ道案内をする ・本時の課題を伝える <p style="font-size: 10px; border: 1px solid #ccc; padding: 2px; margin-top: 5px;">道案内をしたり位置をたずねたりして、“New Warabi city”を完成させよう</p>	<p style="font-size: 8px; margin-top: 5px;">石井先生とALTがアリロ先生で本日のアクティビティのやり方を児童の提示カードを用いて実演</p>
<p>2. Activity グループで目的地までの案内の仕方を考える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2グループごとにペアになる(1グループ:3~4名) Aグループ:道をとる役 Bグループ:道案内する役 Aグループが道をとる「Where is the ○○?」 Bグループは、目的地までの道順をホワイトボード上に指示カードで並べる。指示カードに沿って英語で案内する Aグループは案内をヒアリングして、目的地までの道順を指示タイルで地図上に並べる。指示タイルの上にアリロを置き、目的地までアリロが到着できるかを確認する ・目的地にたどり着いたら、目的地カードをAグループに渡し地図上の目的地を表す ・AとBで役割を変えながら活動する 	<p style="font-size: 8px; margin-top: 5px;">Bグループ 道順を考え英語で案内できるように指示カードをホワイトボード上に並べる</p> <p style="font-size: 8px; margin-top: 5px;">Aグループ 英語の道案内を読みながら、アリロに指示を出せるための指示タイルを地図上に並べる</p>
<p>3. Sound and Letters</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTの発音を聞いて、ワークシートの4線紙の上に文字を書く ・代表児童がアルファベットカードを引き出したアルファベットで始まる単語を制限時間内に探して書く 	<p style="font-size: 8px; margin-top: 5px;">Ariro STOP</p> <p style="font-size: 8px; margin-top: 5px;">アリロを使わない時は、「アリロの駐車場」の上にスタンバイ!</p>
<p>4. ふりかえり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返りをする ・振り返りカードに記入する 	<p style="font-size: 8px; margin-top: 5px;">アリロが指示タイルに従って進む</p>

先生からのコメント

今回授業でアリロを使用した場合は、「アリロが目的地に到達することで、自分が話した英語が相手に伝わったという達成感を感じられるためです。アリロはロボットなので、正確に指示を出さないと思図した通りに動かないですが、案内する側、ヒアリングしてアリロに指示を出す側双方の正確さが必要になる部分も良かったです。また、プログラミングの操作が簡単のため、子供たちの負担になりすぎず試行錯誤して道を考え、英語で案内すると集中ができていました。

外国語専科:石井先生

富士電機ITソリューション株式会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田6-15-12 TEL (03) 5817-5751

※記載内容は、2020年の仕様です。製品改修などにより事実の配布時刻と異なる場合がありますのでご了承ください。
※記載内容についての詳細は、左記にご連絡ください。

3 児童生徒のICT活用能力を向上させるための、今後の課題

- (1) 家庭における通信環境の整備
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた効果的なICT活用研修
- (3) ICT支援員の配置及びICT支援員による教員へのサポート



蕨市GIGAスクール構想

GIGA=Global Innovation Gateway for All
全ての人にグローバルで革新的な入口を

